

# 男女共同参画の推進に関する取組み

平成25年度  
さぬき市

## ● 「第2次さぬき市男女共同参画プラン」が完成しました！！ ～中学生ワークショップ～

平成26年度から35年度までの10年間を計画期間とする「第2次さぬき市男女共同参画プラン」が完成しました。本プランを策定するに当たり、次代の男女共同参画社会を担う子どもたちによるワークショップ、「自分らしく、ともにいきいきと生きることができるまちを目指して」を開催しました。

- ・日 時 平成25年8月6日(火)13:30～16:00
- ・場 所 さぬき市役所3階301・302会議室
- ・参加者 さぬき市内の中学生26人・教職員5人
- ・内 容 暮らしの中で、「いいなと思うところ」「変えたいと思うところ」「大人ができること」「私ができること」をグループで話し合い、発表する。



## ● 市民グループによる企画事業 ～市民企画講座等・市民企画講演会～

男女共同参画を広く推進するため、市民による市民のための企画事業を募集しました。平成25年度は、地域で活動している5団体が講座や講演会等を開催しました。

さぬき市の地域防災の具体化に向けて「女性の視点」から考える	さぬき市友好翼の会	参加者のべ140人(全4回)
自治会を単位とした「食」に関する講話と炊き出し訓練を行いました。また、バスタオルを使った「防災ずきん」や、「災害用食事ガイド(料理ブック)」を作りました。		
自分らしく自立し、地域と共に生き活きと生きる為に！	こころ21さぬき	参加者のべ83人(全3回)
男女共同参画社会の実現の必要性を説明しながら、コミュニケーション能力を高めるための自己紹介ゲーム、元気に過ごすための簡単なヨガ、趣味をもって生き活きと過ごすための草木染めなどを体験できるセミナーを開催しました。		
女性にとっての生き方とは	さぬき市女性団体連絡会	参加者90人(1回)
香川大学男女共同参画推進室長安めぐみ特任教授を講師に迎えて、「女性にとっての生き方とは～みんなが幸せになれる社会をめざして～」と題した講演会を開催しました。		
「女性のアイデアで初期の避難所を乗り切ろう！」ワークショップ	竹×まちプロジェクト	参加者25人(1回)
講演「南海トラフ巨大地震に備えよう！」と、ワークショップ「身近にあるもので避難所問題を解決しよう！」を行いました。ワークショップでは、竹とブルーシートで間仕切りを作ったり、段ボールコンポストを使ったトイレ対策などを学びました。		
働く女性のためのマインド・ケア	いきいき市民の会「明風」	参加者65人(1回)
家事・育児・介護・ボランティアなど、オールラウンドで頑張っている女性の皆さんに、一息ついて自分らしく生きることの大切さを伝えるため、NPO法人レジリエンス 西山さつきさんによる講演と、おいしい珈琲の入れ方講習会を開催しました。		

## ● 男女共同参画講演会 ～若者に向けたDV防止啓発講演会～

若者の間で起こるデートDVや、将来のDV発生を防ぐためには、思春期を迎え、異性を意識し始める中学生の時期から正しい性の知識を身につけ、相手を尊重するための教育が必要であることから、市場恵子先生を講師に迎え、長尾中学校とさぬき南中学校で講演会を開催しました。市場先生からは、男女平等社会の意義や、自分の心に素直に生きるためのアドバイスが送られました。また、話の合間には、自分らしく生きることの素晴らしさを伝える詩や歌、絵本等が紹介されました。

- ・開催日 平成25年11月30日(土)、12月7日(土)
- ・場 所 長尾中学校、さぬき南中学校
- ・参加者 各中学校の全校生徒・保護者・教職員
- ・演 題 「かけがえのないあなたへ」、「大切なあなたへ」
- ・講 師 市場 恵子 氏 (社会心理学講師)



## ● パネル展・キャンペーン

男女共同参画週間に合わせ、男女共同参画に関するパネル展を行いました。またDV・児童虐待防止のための啓発活動として、秋の市民文化祭会場(5会場)でキャンペーングッズを配布しました。